

2024. 4. 4

営業車両に係る CO₂ 排出量の「カーボンオフセット」を実施

静銀リース（社長 若林紀伸）では、SDGs への取り組みの一環として、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に取り組む企業を金融面から支援するため、環境省の「ESG リース促進事業」の取り扱いをはじめとする「サステナブルファイナンス」の推進に取り組んでいます。

このたび、本活動の一環として、2022 年 1 月～2023 年 3 月までの期間を対象に、静銀リースの営業車両から排出された CO₂ に関して、J-クレジット制度を活用した「カーボンオフセット」を実施しましたので、その概要をご案内します。

静銀リースでは、しずおかフィナンシャルグループの環境方針を遵守し、環境負荷の低減に向けた取り組みの一環として、営業車両のエコカーへの切り替えを進めています。

今後も、営業活動から排出される CO₂ の削減に努めるとともに、環境分野への取り組みとして、環境省が提唱する脱炭素経営に向けた 3 つのステップ「知る」「測る」「減らす」の普及に向けて、ESG リースやカーボン・オフセットオートリース等のサービスを提供してまいります。

なお、しずおかフィナンシャルグループにおいても、2030 年度までに自社におけるカーボンニュートラルの達成をめざし、省エネ設備や再生可能エネルギーの導入などに取り組むとともに、地域企業の脱炭素経営を支援する CO₂ 排出量算定サービス「しずおか GX サポート」の提供や、東京証券取引所による「カーボン・クレジット市場」の活用を通じて、地域の脱炭素社会の実現に向けた活動を続けています。

1. 実施日 3月26日（火）

2. カーボンオフセットの概要について

（1）算定対象／静銀リースの営業車両 51 台

（2）算定排出量／2022 年 1 月～2023 年 3 月までににおける営業車両の走行距離に基づき発生した CO₂ 排出分 40 トン

※2021 年 1 月～12 月までの排出分は、2022 年 12 月にオフセットを実施しています。

（3）その他／オフセット金額（クレジット購入額）と同額の 66,000 円を「公益財団法人静岡県グリーンバンク」に寄付します。